



教育目標

高い知性

敬愛の心

強健な身体

共生

他者を尊重し、多様な人々と協働しながら
社会の変化を乗り越え、幸せな人生をつくる力



学力づくり

「主体的・対話的で深い学び」の実現

- 分かる・できる授業
 - 達成感や学ぶ意義を実感できるゴール、目標を明確にした学習課題を提示し、振り返りを充実させます。
 - 県診断問題等、各種テスト結果に基づく、弱点分野の補充と強化を行います。
 - 家庭学習での取組が成果となるよう授業とのつながりを大切にし、端末を活用する等、家庭学習への意欲を高められる工夫をします。
 - 思考力・判断力・表現力等の育成
 - 学び合い、他者との対話的な学習場面（※1チャットタイム等）を充実させ、よりよい学び、新たな発見を生み出す手立てを工夫します。
- ※1チャットタイム：授業の中で隣の人や班員と相談し、意見交換をする活動

新しい学校像

「共生社会」の礎となる中学校を
生徒と教師が共に創っていく学校

創造

自律

尊重



- ・「画一化」から「多様化」
- ・「ルール」より「マナー」
- ・「排除」から「みんなが幸せになるための包括」

仲間づくり

「いじめをしない、許さない、命を大切にする意識」の醸成

- 道徳教育の充実
 - あらゆる教育活動の目標に「自己の生き方を考えること、主体的に判断し行動すること、他者とよりよく生きること」の視点を取り入れ、実践します。
 - 人権教育、同和教育の充実
 - 「かかわる同和教育」の理念を踏まえ、人権が尊重される学校づくりをします。
 - 生徒会主体の※2城西アピール活動による仲間づくりの取組を充実させます。
- ※2城西アピール活動：「いじめ防止学習プログラム」に基づく、当校独自のプログラム
- 認め合い、協力しながら過ごせる学級づくり
 - チーム担任制のメリットを生かし、生徒一人ひとりを複数の職員で支援します。
 - 多様性と向き合い、受け入れ合う学級集団づくりに力を注ぐとともに、自分のよさや可能性を認識できるように努めます。
 - 話し合い、自他の意見を大切にしながら、自分たちの生活改善に主体的に取り組む態度を育成します。

○一人ひとりの教育的な課題や思いに 対応した支援の充実

寄り添う

- ・生徒の社会的自立のために発達段階を考慮した支援を組織的、計画的に行います。
- ・定期的に保護者、関係機関等との情報共有を行い、課題や思いの把握と目標の設定を行います。

健康づくり

「豊かな生活を支える健康づくり」の充実

- 活動を支える体力の向上、健康づくり
 - 運動の楽しさを味わえる保健体育の授業をはじめ、楽しく運動・スポーツする機会を充実させます。
- 食育の推進、食物アレルギー対応生徒への丁寧な対応
 - 各種たより等で食に関する情報を発信し、食生活の向上に取り組めます。食物アレルギー事故を防止するとともに、対応生徒に寄り添います。

- 自立した社会生活を送るための知識・技能の習得
 - 教科間での連携を強化し、メディアとの関わり方やSDGs教育、他者を尊重する教育（命の大切さ・ジェンダー教育）を充実させます。



地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり

- 教育活動の評価、教育課題の解決等、学校運営協議会の熟議を生かした学校運営
- 「城西中学校地域子どもを育てる会」との連携
- 中学校区6小学校と連携した組織を活用した取組

保護者の皆さんの取組宣言 ※1月の学校評価において、保護者の皆様方からも自己評価していただきます。

- 家庭学習の習慣化が図れるように、声掛けをしたり、環境を整えたりします。また、お子さんの頑張りをほめます。
- 家族、地域であいさつをします。
- 基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）について、習慣付けます。
- メディアとの関わり方についての家庭のルールを確認します。